

CONTENTS 《30の物語》

歴史

- 1 **卑弥呼, 宮崎康平**: まぼろしの国を求めて
卑弥呼 古代史/謎/夢・情熱/好奇心
- 2 **聖徳太子**: 古代から続く「和の精神」
伝説/和/集団主義/価値観/憲法
- 3 **紫式部・清少納言**: 永遠のライバル
女性作家の活躍/ライバル/仮名文字/小説・随筆
- 4 **織田信長**: 個性的な戦国大名
南蛮文化/伝統/個性/国家の統一

経営

- 5 **本田宗一郎**: 技術者の誇り
技術者/創業者/経営/世襲
- 6 **和田カツ**: 女性経営者の先駆け
女性経営者/ビジネス/女性の地位/ドラマ
- 7 **白石義明**: 日本のファストフード
寿司/発明/食文化/ビジネスチャンス
- 8 **孫正義**: 情報革命
経営/情報革命/理念/未来予測
- 9 **秋元康**: 成功する秘訣
アイドル/起業/信念/運

芸術

- 10 **三遊亭圓朝**: 怪談の名人
落語/伝統芸能/ユーモア/娯楽
- 11 **千利休**: わびの精神
茶道/伝統文化/わびの精神/文化の継承
- 12 **黒澤明**: 妥協しない
日本映画/完璧主義/時代劇
- 13 **草間彌生**: 水玉の女王
ブランド品/前衛芸術/ビジネスと芸術
- 14 **五嶋みどり**: タングルウツの奇跡
天才ヴァイオリニスト/英才教育/親離れ/子育て

文学

- 15 **夏目漱石**: 瓢箪から駒
文豪/小説/エリート/本業と副業/神経衰弱
- 16 **村上春樹**: ベストセラー作家
ベストセラー作家/翻訳スタイル/文学/社会現象
- 17 **俵万智**: 伝統が変わる時
短歌/詩/伝統/変化

漫画/アニメ

- 18 **長谷川町子**: 長寿番組のアニメ
女性漫画家/アニメ・漫画/教育/視聴率
- 19 **宮崎駿**: 日本のアニメ
宮崎アニメ/模範/こだわり/メッセージ・反戦
- 20 **石ノ森章太郎**: 萬画宣言
漫画/ギネス記録/メディア

スポーツ

- 21 **高橋尚子**: 栄光と挫折
オリンピック/挫折/希望/勇気/夢
- 22 **イチロー**: 男の美学
大リーグ/美学/自己管理/謙虚さ/努力
- 23 **野口健**: 環境問題に取り組む
富士山/ゴミと環境破壊/自然保護/社会貢献

政治

- 24 **杉原千畝**: 命のビザ
戦争/人道援助/職責/難民
- 25 **佐藤栄作**: 日本の約束
政治家/ノーベル賞/平和/核問題/非核三原則
- 26 **萱野茂**: 消えゆく文化を守る
アイヌ/消える文化/少数民族/差別

学者

- 27 **新渡戸稲造**: 「武士道」の義
武士道/道徳教育/日本紹介/義/海外体験
- 28 **藤田哲也**: ミスター・トルネード
竜巻/自然災害/国際基準/貢献
- 29 **山中伸弥**: 再生医療への挑戦
倫理/再生医療/iPS細胞/ノーベル賞

- 30 **石黒浩**: 不気味の谷

「著作権保護コンテンツ」

技術者の誇り

ジャンル

経営

難しさ

★★

本田宗一郎
ほんだ そういちろう

ホンダ創業者／技術者（1906年～1991年）
そうぎやう

キーワード

技術者／創業者／経営／世襲
そうぎやう

1 ホンダと言えば、今日では自動車メーカーとして世界的に有名だが、ホンダはもと
もと自転車に付けるエンジンを販売する会社として出発した。そのエンジンを開発し
たのは、ホンダの創業者でもある本田宗一郎だ。本田と車の関わりは、東京にあった
自動車修理工場から始まる。本田は1922年からこの修理工場に6年間勤務し、自動
5 車修理や整備の技術を習得した。その後、故郷の静岡に戻り、自動車修理工場を開き、
修理工場を大きくした。しかしながら、さらなる高度な技術の必要性を感じ、1937年、
浜松高等工業高校（現静岡大学工学部）の聴講生として、3年間金属工学の研究に努め
た。その結果、1947年に自転車につける補助エンジンの開発に成功し、1948年に現在
10 のホンダの前身となる会社を設立した。その後、ホンダはオートバイ、自動車、小型
ジェット機、そして二足歩行のロボットアシモまで、数々の製品を製造する大企業に
なった。

本田はホンダという大企業の創業者で経営者であるが、経営に関しては後のホンダ
副社長藤沢武夫に頼る部分が多く、本田はというと、自分自身は技術者だと考えてい
たようだ。そして、技術者であることに誇りを持っていたようで、こんなエピソード
15 が残っている。1981年、長年の本田の活躍に対して政府から勲章が贈られることが決
まり、本田は天皇からその勲章をもらう式に出席することになった。本田は技術者の
正装は白い作業着であるから、燕尾服ではなくその作業着を着ていくと言い、周囲の
者を慌てさせた。結局は周りの人々の説得もあり、当日はもちろん燕尾服で式に出席
したそうだが、本田の考え方がよく分かるエピソードである。

20 本田と藤沢は日本の会社の創業者にしては珍しく会社は個人の持ち物でないという
考えを持っており、本田も藤沢も自分の子供をホンダに入社させなかった。そして現
在でもこの考え方は守られており、ホンダは実力本位の採用を行っている。また、会
社の社長は技術者でなければいけないという藤沢の考え方を尊重し、本田が辞めた後
も、社長には技術者が選ばれている。ホンダは色々な意味で日本でも珍しいタイプの
25 会社かもしれない。

読む前に 1 単語の練習

a～cの言葉の中から適当な言葉を選んで、()に入れて文を完成しましょう。

- 1) a. 販売する ほんばい b. 成功する せいこう c. 製造する せいぞう
兄はアメリカから輸入した服を()会社に勤めている。
- 2) a. 贈って おく b. 頼って たよ c. 慌てて あわ
授業中に先生に急に質問されて()しまった。
- 3) a. 周囲 しゅうい b. 結局 けつぎよく c. 企業 きぎょう
この言葉の意味を辞書やネットで調べたが、()よく分からなかった。
- 4) a. 誇り ほこ b. 実力 じつりよく c. 修理 しゅうり
コンピュータが壊れてしまったので、()をしてもらわなければならない。
- 5) a. 感じて かん b. 努めて つと c. 辞めて や
キュリー夫人 (Maria Curie) は物理の研究に()、最後はノーベル賞 しやう をもらった。

読む前に 2

- 1) あなたの国では、どんな大企業 だいきぎょう がありますか。また、どんな産業 さんぎょう が強いですか。
- 2) あなたは技術者のタイプだと思いませんか。それとも経営者のタイプだと思いませんか。どうしてそう思いませんか。

内容質問

1 正しければ○を違っていれば×をしましょう。

- 1) () 本田 ほんだ は車の修理 しゅうり 技術を最初に大学で学んだ。
- 2) () 本田が最初に開発 かいはつ したのは自転車の補助 ほじょ エンジンだった。
- 3) () 本田は自分のことを経営者 けいぎや とはあまり考えていなかったようだ。
- 4) () 本田は自分の子供を自分の会社に入社 にんしゃ させなかった。
- 5) () ホンダでは、社長 しゃちょう に技術者 ぎじゆしゃ が選ばれている。

内容質問

2 次の質問に答えましょう。

- 1) 本田 ほんだ はどのようにして補助 ほじょ エンジンの開発 かいはつ に成功 せいこう しましたか。
 - a. 自動車 じゆうしや 修理工場 しゆりこうじやう で整備 せいび の技術 ぎじゆ を習得 しゆとく して、補助 ほじょ エンジンの開発 かいはつ に成功 せいこう した。
 - b. 自動車 じゆうしや 修理工場 しゆりこうじやう で6年間 ろくにんかん 働いて、補助 ほじょ エンジンの開発 かいはつ に成功 せいこう した。
 - c. 高等工業 こうとうこうぎやう 高校 こうこう で3年間 さんねんかん 研究 けんきゆ をして、補助 ほじょ エンジンの開発 かいはつ に成功 せいこう した。
 - d. 高度 こうたう な技術 ぎじゆ を高等工業 こうとうこうぎやう 高校 こうこう の聴講生 ちやうこうせい から教えてもらって、補助 ほじょ エンジンの開発 かいはつ に成功 せいこう した。

- 2) 「こんなエピソード」(14行目)はどんなエピソードですか。
- 補助エンジンを開発したエピソード
 - ホンダの経営に関するエピソード
 - ホンダの前身となる会社を設立するエピソード
 - 政府から勲章をもらう時のエピソード
- 3) 本田はどうして燕尾服でなく白い作業着で勲章をもらう式に参加しようとしたか。
- 燕尾服を持っていなかったから。
 - 技術者の正装は作業着だと考えていたから。
 - 燕尾服を着るのが好きじゃなかったから。
 - 作業着がホンダの制服だったから。
- 4) 「この考え方」(22行目)は、どんな考え方ですか。
- 会社は創業者の持ち物ではないという考え方
 - 技術者として誇りを持たなければいけないという考え方
 - 社長は技術者でなければいけないという考え方
 - ホンダを自分の子供のように大切にするという考え方

考えをまとめよう

- 1) あなたの国に本田のように技術者として成功した人がいますか。その人はどんな人ですか。どうして成功しましたか。
- 2) 本田は会社は個人の持ち物ではないという考えから、子供を自分の会社に入社させませんでした。あなたの国の創業者はどうですか。それについてどう思いますか。

文法・表現リスト

<input type="checkbox"/> ホンダと言えば	→ 111	<input type="checkbox"/> 本田はというと	→ 195
<input type="checkbox"/> もともと	→ 216	<input type="checkbox"/> 活躍に対して	→ 175
<input type="checkbox"/> しかしながら	→ 60	<input type="checkbox"/> 当日は	→ 116
<input type="checkbox"/> さらなる	→ 58	<input type="checkbox"/> 創業者にしては	→ 166
<input type="checkbox"/> その結果	→ 72	<input type="checkbox"/> 持っており/守られており	→ 91
<input type="checkbox"/> 二足歩行のロボットアシモまで	→ 207		
<input type="checkbox"/> 経営に関して	→ 162		

■単語表

5: 技術者の誇り (本田宗一郎)

T	技術者 ぎじゆしゃ	N	engineer (者 = person); technician	エンジニア(者=者)	기술자(者=자, 사람)
	誇り ほこ	N	pride	驕傲	자랑, 긍지
O	創業者 そうぎやうしや	N	founder (者 = person)	创业者(者=者)	창업자(者=자, 사람)
K	経営 けいぎやい	N	management	经营	경영
	世襲 せしやう	N	heredity; heritage	世袭	세습
1	今日 こんにち	N	present time; today; this day	今日	오늘날
	自動車メーカー じどうしやメーカー	N	automobile manufacturer; auto maker	汽车厂商	자동차 메이커 (제조회사)
2	(~に)付ける つける	V	to attach; to install; to mount	附加(在~)、添加(在~)	(~에)장착하다
	販売する はんばいする	V	to sell	贩卖	판매하다
	出発する しゅつぱつする	V	to start off; to start from; to depart	出发	출발하다
	開発する かいはつする	V	to develop	开发	개발하다
3	関わり かかわり	N	relationship	关系	관계
4	修理工場 しゆりこうじやう	N	repair shop (修理 = repair)	维修工厂(修理 = 维修)	수리공장(修理 = 수리)
	(~に)勤務する きんむする	V	to work for	(在~)工作	(~에)근무하다
5	整備 せいび	N	maintenance; service	维修	정비
	技術 ぎじゆつ	N	skill; technique; technology	技术	기술
	習得する じゆつとくする	V	to learn; to master; to acquire	学习	습득하다
	故郷 こきやう	N	hometown	故乡	고향
	静岡 しずおか	N	Shizuoka prefecture	静岡県	시즈오카
6	高度(な) たうど	A-Na	advanced; high-grade; high level	高度(的)	고도(의)
	必要性 ひつようせい	N	necessity; need	必要性	필요성
	感じる かんじる	V	to feel; to sense	感到	느끼다
7	高等工業高校 こうとうこうぎやうこうこう	N	technical high school (高等 = high)	职业高中(高等 = 高级)	고등공업고교(高等 = 고등)
	現~ げん	Pref	present~; current~	现~	현~
	聴講生 ちやうかうせい	N	auditor; auditing student	旁听生	청강생
	金属工学 きんそくこうがく	N	metallurgical engineering (金属 = metal)	金属工学(金属 = 金属)	금속공학 (金属 = 금속)
	研究 けんきゆう	N	research	研究	연구
	(~に)努める なつめる	V	to endeavor; to make an effort; to work at	努力(于~)	(~에서)일하다
8	補助エンジン ほじゆえんじん	N	auxiliary engine (エンジン = engine)	辅助引擎(エンジン = 引擎)	보조엔진(엔진 = 엔진)
	(~に)成功する せいこうする	V	to succeed; be successful	成功	(~에)성공하다
	現在 げんざい	N	at the present day; today; currently	现在	현재
9	前身 ぜんしん	N	predecessor organization	前身	전신
	設立する せつりつする	V	to establish	设立	설립하다
	オートバイ おとばい	N	motorcycle	摩托车	오토바이
	小型 こがた	N	small(-sized)	小型	소형
10	ジェット機 じやくき	N	jet plane	喷射机	제트기
	二足歩行 にそくほこう	N	biped locomotion; walking on two legs	双腿行走	직립 보행, 두발로 보행
	アシモ あしも	N	ASIMO (name of a robot)	ASIMO (机器人名)	아시모
	数々 かずかず	N	a lot of; numerous; various	许多	수많은
10	製品 せいひん	N	product; manufactured goods	产品	제품
	製造する せいぞうする	V	to manufacture; to produce	制造	제조하다
	大企業 だいきぎやう	N	large corporation (企業 = enterprise)	大企业(企業 = 企业)	대기업 (企業 = 기업)

12	後 のち	N	later	之后	후
13	副~ ふく	Pref	vice~; sub~; assistant~	副~	부~
	(~に)頼る たよ	V	to rely on; to depend on	仰赖、依赖	(~에) 의존하다, 기대다
	部分 ぶぶん	N	part; point	部分	부분
	自分自身 じぶんじしん	N	oneself	本身	자기 자신
14	エピソード	N	anecdote; episode	奇闻轶事	에피소드
15	長年 ながねん	N	long time; many years; over the years	长年	긴 세월
	活躍 かつやく	N	great success; play an active part	活跃	활약
	政府 せいふ	N	government	政府	정부
	勳章 くんしょう	N	medal; decoration	勋章	훈장
	贈る おく	V	to confer; to award; to give	颁赠	주다, 수여하다
16	天皇 てんのう	N	Emperor	天皇	천황
	式 しき	N	ceremony	式	식
	(~に)出席する しゅっせき	V	to attend	出席	(~에) 참석하다
17	正装 せいそう	N	formal clothes; formal wear	正装	정장
	作業着 さくぎょうぎ	N	work clothes (作業 = work)	劳动服 (作業 = 作业)	작업복 (작업 = 작업)
	燕尾服 えんびふく	N	swallow-tailed coat; tailcoat	燕尾服	연미복
	周囲 しゅうい	N	around; surroundings	周围	주위
18	者 もの	N	person	人	사람
	慌てる あわ	V	to panic; be flustered	发慌	당황하다, 허둥대다
	結局 けつぎよく	Adv	after all; in the end	结果	결국
	周り まわ	N	around; surroundings	周围	주위
	説得 せつとく	N	persuasion	说服	설득
20	珍しい めづらしい	A-I	rare; unusual	难得、罕见	드물다
	個人 こじん	N	individual	个人	개인
	持ち物 もちもの	N	property; possessions	持有物	소유물
21	考え かんが	N	thought; ideas; opinion	想法	생각
	(~に)入社する にゅうしゃ	V	to join a company	进公司	(~에) 입사하다
22	実力本位 じつりきほんい	N	ability (merit) -based (実力 = real ability)	重视实力 (实力 = 实力)	실력위주 (실력 = 실력)
	採用 さいよう	N	acceptance; employment; adoption	采用	채용
	行う おこな	V	to do; to conduct	进行	하다, 실시하다
23	尊重する そんじょう	V	to respect	尊重	존중하다
	辞める や	V	to quit; to resign	辞职	그만두다

■文法・表現リスト

111.	～と言えば
本文	平安時代の女性作家と言えば、やはり紫式部 <small>むらさきしきぶ</small> と清少納言 <small>せいしょうなごん</small> でしょう（→紫式部） ホンダと言えば、現在では自動車メーカーとして世界的に有名だ（→5. 本田）
英訳/説明	when you talk of ~; if you say ~; talking of ~ あることがらについて連想されることを言う時の表現。
文型	N + と言えば
例文	1. 日本と言えば、富士山を思い浮かべる人が多い。 2. この町で日本料理と言えば、レストラン・ギンザがおいしいと思う。 3. 黒澤 <small>くろさわ</small> と言えばやはり「羅生門 <small>らしょうもん</small> 」が一番有名だろう。
216.	もともと
本文	・邪馬台国 <small>やまたいこく</small> はもともと男性の王が治めていたが（→卑弥呼） ・ホンダはもともと自転車につけるエンジンを売る会社として（→5. 本田）
英訳/説明	originally; from the start 「最初は」「最初から」「本来は」という意味を表す。
例文	1. もともとこの辺りは治安 <small>ちあん</small> がよくなかったが、最近は店も増えて安全になった。 2. アメリカにはもともとアメリカンインディアンが住んでいた。 3. これは、もともと私のやるべき仕事なんです、今は忙しいので、山田さんにやってもらいます。
60.	しかしながら
本文	しかしながら、養父母が離婚したため8歳の時に（→夏目） しかしながら、孫 <small>そん</small> は最近の情報革命 <small>かくめい</small> というのは機械 <small>かくめい</small> の革命よりも（→孫）
英訳/説明	however 接続詞「しかし」の書き言葉的表現。
文型	しかしながら + S
例文	1. 東京は日本で人口が一番多い。しかしながら、人口は減っているようだ。 2. 国の経済はよくなっている。しかしながら、国民の多くはそれを感じられない。 3. 新しいロケットを宇宙に送る実験を行った。しかしながら、実験は失敗してしまった。
58.	さらなる
本文	さらなる高度な技術の必要性を感じ（→5. 本田）
英訳/説明	further ~; even more ~; still more ~ 「さらに」「もっと」のかたい言い方。
文型	「さらなる」は連体詞で、「さらに」「もっと」は副詞。
例文	1. 国民の生活は良くなってきたが、さらなる政府の援助が必要だ。 2. かなり上手に話せるようになってきたが、さらなる努力をして下さい。 3. 雨不足で、野菜の値段が上がっているが、さらなる値上がりが予測される。
72.	その結果
本文	その結果、母親は子供を身ごもり、（→聖徳太子） ・その結果、平安（へいあん）時代にはかな文字を使って、女性達が（→紫式部）
英訳/説明	due to an excessive ~; because ~ is so ~ 程度が高すぎるためという意味で、次にその結果がくる。
文型	その結果 + S

「著作権保護コンテンツ」

例文	1. アメリカに留学して英語を勉強した。その結果、英語が上手に話せるようになった。 2. 大きな津波 <small>つなみ</small> が起きた。その結果、たくさんの家が流されてしまった。 3. アルバイトを始めた。その結果、勉強する時間がなくなり成績が下がってしまった。
207.	～まで
本文	・邪馬台国論争 <small>やまたいこく</small> が一般の人にまで広がり、古代史ブームが起こったと言われている（→卑弥呼） ・さらにアニメの中の人物の細かい動きにまでこだわるそうです（→宮崎）
英訳/説明	even 普通に考えられる範囲 <small>はんい</small> を越えていることを述べる。話し手の驚きを表すことが多い。
文型	N (particle) まで
例文	1. あの人は日本のことに詳しくて、ことわざまでよく知っている。 2. 大学をいつも休んでいることを両親にまで知られてしまった。 3. 風邪を引いて熱があったが、今日は咳まででできた。
162.	～に関して <small>かん</small>
本文	・鬼道 <small>きどう</small> に関しては、色々な意見があるが（→卑弥呼） ・経営 <small>けいえい</small> に関しては後のホンダ副社長藤沢武夫 <small>ふじさわたけお</small> に頼る部分が多く（→本田）
英訳/説明	concerning; with respect to ~; with regard to ~; in relation to ~; on 「～に関して」「～について」という意味を表す。
文型	N + に関して
例文	1. 勉強のために、助詞に関して書いてある論文を図書館で探した。 2. 留学に関して質問があったので、先生に聞いてみた。 3. 田中さんは日本の伝統文化に関してとても詳しいそうだ。
195.	～はというと
本文	藤沢武夫 <small>ふじさわたけお</small> に頼る部分が多く、本田はというと自分自身は技術者だと考えていたようだ（→本田）
英訳/説明	on the other hand; when it comes to ~ 前のことがらと対比する話題を出す言い方。 <small>たいひ</small>
文型	N + はというと
例文	1. 友達の会社は給料が上がったが、私の会社はというと給料は下がった。 2. ヨーロッパでは夏休みが長いが、しかし、日本はというと1週間あるかないかだ。 3. 姉は和食が好きだ。弟はというとハンバーガーやピザがすきだ。
116.	当～
本文	・その当時の多くの留学経験者は日本に帰国後は（新渡戸） ・その当時 <small>たつまさ</small> 、竜巻の研究はまだ遅れていて（→藤田）
英訳/説明	that ~; this ~; the ~ in question; our ~ 「この/その」という意味や、今話しているものや人、ことという意味で使う。
文型	当 + N/ 漢字の名詞の一部 例) 当時、当社、当病院、当チケット
例文	1. このアルバイトに興味があるかどうかは、当人に聞いてみないとよく分からない。 2. 当社のモットーは「お客様に笑顔を運ぶ」だ。 3. 当チケットは、お一人様一枚限り有効です。